



暖かな陽の光とともに、小さな虫やかわいらしい草花を見かける季節となりました。

3月3日は「ひな祭り」 桃の節句とも言われ、女の子が美しく成長し幸せになるようにと、ひな人形を飾ってお祝いするのが習わしです。園でも子どもたちが作ったおひな様を飾りました。手作りらしく温かい表情のおひな様ばかりです。各クラスからは“うれしい ひなまつり”の歌が保育園中に響き渡っていますよ。

保護者の皆様におかれましては、ご健勝にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。

さて、長いようで短かったこの1年。残すところ1ヵ月！早いもので、進学・進級を目前にした総仕上げの月となります。先日子どもたちに「おおきくなるということは」という絵本を読み聞かせしたのち、「ひとつ大きくなる心の準備はできていますか？」と聞いてみました。それぞれの意思表示をしてくれましたが、やはり「ひとつ大きくなる」ことに「嬉しさ」よりも「不安」を感じている子どもも少なくないようです。子どもたちには、ひとつでも多くの自信が持てるよう関わってまいりました。最後まで心の支えになり寄り添うばかりではなく、子どもたちを信じ、時には「突き放し」そして自分の力で壁を乗り越えていく過程を「見守る」ことも大切にしていきたいと思います。この「アメ」と「ムチ」の塩梅が難しいですね。毎年子ども達の成長を見守りながら、私達保育士自身も一緒に成長させてもらっています。

これまでの保護者の皆様の温かい励ましやご協力、また子どもの明るい笑顔に支えられて無事に過ごすことができ、みんな揃って進学・進級できることを願っています。

子ども達がさらに充実した園生活を送れるよう、一日一日を大切に、思い出深い毎日が過ごしていけるよう、職員一同気を引き締めてまいりたいと思います。

3月もどうぞよろしくお願いたします。

[ 園長 記 ]

### 《今月のねらい》

らいおん組（5歳）就学への自覚と喜びを持ち、自分の力を十分に発揮しながら、仲間との園生活を楽しむ。

きりん組（4歳）年長になる期待を持ち、いろいろな活動や遊びに自分から取り組もうとする意欲を育てる。

ぱんだ組（3歳）大きくなったことを喜び、進級に期待を持ち、友達と一緒に様々な活動に意欲的に取り組もうとする気持ちを育てる。

うさぎ組（2歳）遊びや生活の中で、保育士に援助されながら自分の思いを相手に伝え、言葉のやり取りを楽しむ。

りす組（1歳）保育士や友達に興味を持って、一緒に体を動かして遊ぶことを楽しむ。

ひよこ組（0歳）保育士や友達と一緒に遊ぶことを楽しむ。



《3月のオススメ絵本》

#### ① てんてんてん 作：わかやま しずこ

「てんてんてん」「ひらひらひら」「かさかさかさ」さまざまな虫さんたちがやってきます。これは誰かな？お名前は？と楽しくやりとりできる絵本です。

リズムカルな文章と可愛らしいイラストで、虫についても知ることもできますよ。お子様と楽しく春の虫探しをしてみてください。



#### ②おねぼうさんはだあれ？ 作：片山 令子

冬ごもりから目覚めたうさぎのミミナちゃんは今なかなか起きてこない友達を起こしに出かけます。まだみんな気持ちよさそうに眠っていますが、ミミナちゃんは早く遊びたいみたいです。「おきて おきて もうはるよ」と友だちのお家を周る場面は、どこか優しさすら感じます。

